

# こぐままたより 9月号



3年前... 十五夜の月は必ずしも満月ではないと当時中3の娘から考えた私。そして今年... こぐまくらぶのみんなに見せようとお月見だんごの糸会を描いていた時... 描かした9個のおだんごを見てお母さん十五夜のお供えのおだんごは十五夜の15個が1年の満月の数の12個なんやで...」と女良。

「ほお~ そうなんや」またしても娘に考えられてしまった... こぐまの言食にと作ったおだんごをほおぼる姿は幼稚園の時と変わらぬのに、毎年また1年と子どもはいつの間にか成長していくのですね。3年後の十五夜にはどんな話で盛り上がるのか? なんだかとても楽しみです。



おつきみだんご つくろう!  
はよたばよ!  
ドキドキ... これがおだんごに?!  
まんまるにする? うん!  
フリフリタイ! 真剣です  
くるくるできるよ!

3年前のこぐまくらぶのおだんご作りの材料は白玉粉と水でした。白玉粉の袋に書いてあるレシピ通りの材料と分量でおだんご作りをした私に1人のお母さんが「先生、水の代わりにおとうふを入れたらふんふんふんでもっとおいしいよ」と考えてくれました。「え? おとうふ?」とその時はびっくりしたのですが試してみるとほんとにふんふん! それ以来 こぐまで作るおだんごはこぐまくらぶのお母さんから考えられたとうふ入り。今年ももちろん! 「おだんご作りの材料は白玉粉とおとうふ!」そう言っ材料を見せると「え?」とお母さんたちのびっくりした顔。そして粉とおとうふの入ったボールにおさるおさる手を入れる子どもたちの顔。驚きやドキドキ... わくわくやうきうき... そして「おいしー♡」の笑顔。皆さんの素敵な顔がいつか思い出になるクッキングセラピーサイコー!! こぐまくらぶのお母さんたちのつばやきやこぼれ言葉からもらう子育てのヒントやおいしいレシピ。こぐまくらぶの中で楽しいこと、おいしいことは毎年毎年受けつがれていきます..

こぐまのつきみだんごレシピ



- 白玉粉 200g
  - とうふ 200g
  - きなこ 30g
  - さとう 60g
- まぜる→まるめる→ゆがく  
まぜる→だんごにふりかける  
おいしい♡かんたん!!



## おさんぽのまほう



みんなかかったよ!!



トンダリかな  
ははきもちい~♪

愛しの愛しのおみそちゃん。おみそのまほう  
ぼくにだけのおみそちゃん。  
夏をこえまいた!! パパパチー!! たまのぞ!  
ちよとのぞいておみそちゃん♡ うわぁみんなが  
すいこまれていく~♡♡  
ごきごきね! 育ってるね! たんだかかわいいね!  
おみそおみそどなん味? 日がたてばまた味や色が  
かわるんだって♡おみそと育てるこまごま♡  
あ~ 驚おしい♡

なんでかなあ? おそとに出るとわくわくするね。  
なんでかなあ? おそとで遊ぶとこれは? あれは?  
身体が勝手に動きだすね。なんでかなあ? 大きな芝生が広がっていると走りたくなる。わっころがりたくなる。わーっ!! って声を出したくなる... みんなでおさんぽの日が快晴! 心も身体も自由にたれるおさんぽのまほうに



やったあ! 「ほらあそこにあるよ。」「いえ~い!!」  
「ひっつきむしがくっついた。」「わーい!」 「きもちいい~」 「ジャンプ!」  
「みつけた。」 おさんぽの途中に私の耳に入ってきた声。これらは子どもたちのつばやきではなくお母さんたちから聞こえてきた声。そしてそのそばで子どもたちは五感をフルに使っておさんぽを楽しんでいました。「いいの みつけたね。」  
「できたね。」 「たのしいね...」 糸者にいる大人が子どもたちの世界を大切にする  
ことで子どもたちの世界がもっとも素敵に広がってゆくそんな気がします。



10月23(木) 後期こぐまくらぶが始まります! 10:30~ Start  
「おいもちゃんか...」 おいもちゃんか? どうなるの??  
後期のこぐまくらぶもお楽しみ満載! こうご期待!